

## 委員会活動について

生徒指導部

### 1 ねらい

- ・自分たちの力でよりよい学校生活を築こうとする意欲を育てる。
- ・自主的に学校生活に関する諸問題について話し合い、その解決を図る活動の中で、お互いに協力し合いながら最後までやり遂げる実践力を育てる。

### 2 評価

- ・自分たちの力でよりよい学校生活を築こうとする意欲がもてたか。
- ・自主的に学校生活に関する諸問題について話し合い、その解決を図る活動の中で、お互いに協力し合いながら最後までやり遂げることができたか。

### 3 指導の方針（教育課程の届出書より）

- ・児童が主体となる活動場面を設定し、自主的、実践的な態度の育成に努める。
- ・児童一人一人の個性を尊重し、児童が互いに認めあえる人間関係づくりに努める。

### 4 対象学年

6 学年	1 5 名			
5 学年	1 5 名	計 3 0 名		
4 学年	1 7 名	計 4 7 名		* 2 学期に見学、3 学期より入会する

### 5 設置委員会

- ・各委員会とも委員長 1 名、副委員長 2 名、書記 2 名を選出する。
- ・学校内の仕事を分担処理し、より豊かな学校生活となるための諸活動を行う。
- ・委員会活動の時間の他、昼休み・放課後等を活用し、活動の日常化を図る。

委員会	活動内容例	人数	担当者
運営委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童集会の計画、運営</li> <li>・代表委員会の計画、準備</li> <li>・代表委員会新聞の発行</li> <li>・児童会集会の計画、運営</li> <li>・児童総会の運営</li> </ul>	5 年 2 名 6 年 3 名 計 5 名  4 年 3 名	○越後谷 世永
図書委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本の貸し出し</li> <li>・本の整理、整頓</li> <li>・読書推進活動</li> <li>・新刊書の紹介</li> <li>・読み聞かせ</li> </ul>	5 年 2 名 6 年 3 名 計 5 名  4 年 3 名	○石田 吉田
情報委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昼の放送</li> <li>・放送室の整備</li> <li>・学校新聞作成</li> <li>・コンピューター室の管理・運営</li> </ul>	5 年 2 名 6 年 3 名 計 5 名  4 年 3 名	○前多
ボランティア委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・書き損じはがき、切手、割り箸、プルタブ、アルミ缶等の収集</li> <li>・募金活動</li> <li>・施設訪問</li> <li>・花壇の整備</li> <li>・掲示物の管理</li> <li>・校内外のゴミ拾い</li> <li>・リサイクル運動</li> <li>・雪かき</li> </ul>	5 年 3 名 6 年 2 名 計 5 名  4 年 3 名	○鈴木

	・夏休み・冬休み作品展		
保健委員会	・体育集会の計画・運営 ・水飲み場の石けんの交換 ・歯みがきテープ作成 ・健康・安全に関する呼びかけ	5年 3名 6年 2名 計5名	○飛嶋
生活委員会	・あいさつ運動実施 ・しゅらっ子の約束を守らせるための手だて ・生活目標実現のための手だて (生活目標反省用紙作成・生活目標の見直し等)	5年 3名 6年 2名 計5名  4年 2名	○中谷 松本

○あくまでも目安となるものです。子どもたちの話し合いの中や活動していくうちに、新たな活動内容が出てくると思います。これを参考にして下さい。

## 5 代表委員会

### (1) 参加メンバー

- ・3年生以上の学級代表2名
- ・運営委員会（企画・運営にあたる）
- ・委員会委員長（場合によっては委員会の代表者）

### (2) 開催時期（予定）

- ① 5月 2日（金）6校時
  - ② 6月 27日（金）6校時
  - ③ 10月 3日（金）6校時
  - ④ 10月 31日（金）6校時
- ※必要に応じて随時開催する。

### (3) 話し合う内容

- ・運動会のテーマ決め
- ・学習発表会のテーマ決め
- ・学校内の諸問題
- ・各委員会の活動状況の報告と審議
- ・各委員会への要望

### (4) 代表委員会だより発行

- ・代表委員会で何を話し合い、どんなことを決めたのか、活動の様子が全校児童にわかるようにする。また、代表委員会で話し合ったことは、各委員会や各学級の活動に取り入れて、それぞれ連携をもって実践できるようにする。

## 6 留意点

- ・児童の発想を生かした活動を、話し合いを中心として実現していけるよう、教師が適切に支援する。
- ・委員会活動においては、みんなのために活動するという意識を委員一人ひとりに持たせるようにし、意欲的に活動できるようにする。
- ・責任感を培う上でも、当番活動の場を大切にする。
- ・指導のねらいを明確にした活動内容を設定する。（特別活動計画より）
- ・学校生活の充実と向上のために、児童がより具体的な計画が立てられるよう、学校として児童の発意・発想に委ねる活動と委ねることのできない活動を明らかにし、指導の場面や方法を全教師が共通理解して指導に当たる。（特別活動計画より）